



VOL. 115

13年 01月 ~ 02月



私の履歴 (17) 私の釣り話②

フライフィッシング(西洋毛ばり釣り)をご存知ですか?ちょっと変わった釣りです。普通、釣りする時には糸の先におもりをつけたり、重いルアーを使って餌や疑似餌を遠くに飛ばします。しかし、フライフィッシングではおもりはほとんど用いず、鳥の羽などで作った毛虫や川虫、または蚊のような小さな疑似餌をフライラインという特殊な糸の重さで遠くに飛ばすのです。私も最初のうちは4-5mも飛ばすことが出来ませんでした。しかし、ラインを前後に「ループ」を作って飛ばすこと(フライキャストと呼びます)を覚えると、20m-30mも遠くに「西洋疑似餌」を飛ばすことが出来るようになるのです。これを覚えると快感です!! 私は15年くらい前にフライキャストにはまってしまいました。高校の時の野球のピッチャーの投球練習と同じ感覚なのです。球をなるべく速く、遠くにコントロールよく投げる練習と、糸の先に着いた毛鉤をコントロールをつけて遠くまで届ける練習は、私にとってはほとんど同じ感覚を味わうことが出来ます。フライの練習場である「管理釣り場」でもきれいなループでまっすぐに飛ばすことのできる人はあまり多くありません。私は近くの公園や駐車場がよく日曜日に練習しました。ときどき、「このおじさん、こんなところで何やってるの?」という白い目線を感じながらも私は練習に通いました。つくばの「桜公園」が主な練習場でした。私が何回もループを作って投げる練習をしていたら、小学生くらいの子供に「おじさん!ここには魚はいないんじゃない?」と言われましたが、私はその子供に「おじさんはネ、ここで本物の釣りじゃなくて釣りの練習をしているんだヨ。漫画の釣り吉三平にも載っているから読んでみてネ!」と優しく言い返してやりました。子供は「こいつは危ない大人だ」といった顔で去っていきました。私はキャストそのものが面白く感じてしまうのです。(今でも大好きです)自分の狙ったところへフライを飛ばしたり、自分の思ったようにループが出来ると、魚がいなくても、たまたま快感を覚えてしまうのです。自分の投げ方のどこが間違っているのかをチェックするためにビデオを撮影したりもしました。一度、広い駐車場で練習中にフライロッドを置いてビデオの設定をしている間に、突然駐車場に入ってきた自動車にフライのロッドを轢かれてしまい、おもわず「わあー!!」と大きな声を出してしまったこともあります。さいわいロッドは無事でしたが、大声を出されて車の運転手はびっくりしていたようです。またキャスト時の筋肉増強のために診察室で患者さんの座るイスを振ったりして、看護婦さんに「何やってるんですか?」とたしなめられたこともありました。さらに腕を磨くために、大宮までキャストスクールに通ったり、新潟の長岡にいる時には小出インターそばのキャストスクールで個人レッスンを受けたりしました。キャストスクールが全国各地にできるほど、面白くてちょっと難しい釣りなのです。そのかいが少しはあって、キャストがだんだん上手(といってもまだまだですが…)になっていきました。今でも広々とした場所で、前後に綺麗なループを作ってキャストすると魚が釣れなくても、それだけで本当に癒された気分になることが出来ます。最近は私の好きな練習場は、「牛久運動公園」の隅っこにある「太陽の広場」というこじんまりした芝生の場所です。風もあまり来なくて、キャスト練習にはもってこいの場所です。日曜日に行くとボーイスカウトや楽器の練習をしている人などが居ますが、冷たい視線を感じることもなく、私のお気に入りの練習場所になっています。(次号へ続く)

今月の特集



私の履歴

17

『2013年の抱負』

院長 則武昌之



昨年の3月で当院も10周年を迎えることが出来ました。これもひとえに皆様のおかげと感謝いたします。

昨今のわが国の状態をみますと、太平洋戦争敗戦後に「奇跡的な復興」を支えた日本の組織や社会構造が疲弊をきたして、日本経済の前途は今のままでは必ずしも楽観できない状況にあるのではないかと危惧されます。また我々が生きていくうえでの価値観や社会観も多様化しながら、変化が少しずつ進んできています。

私は野田佳彦(前)総理大臣は好きでした。彼は色々な困難の中を最終的に決断して、消費増税を決めて国会を解散しましたが、残念ながら民主党は惨敗してしまいました。しかしそれも必要なことだったのかもしれないと思っています。またこの近辺でも昨年は私が以前に所属していた東京医大茨城医療センターが保健医療機関の停止という非常事態に陥ってしまいました。

日本、そしてこの近隣の医療に関しても困難なことが多かった昨年でしたが、今年は新たな気持ちで、これらを再生の方向に向かわせるべく、皆さんと一緒に努力していけたらいいと思っています。当院の運営や診療体制に関しても10年が経過し、もう一度制度疲労を起こしていないかをチェックして、ことしを”ルネッサンス”の年にできればと考えております。どうぞよろしくご指導・ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。

休診のお知らせ

2月と3月4月の診療予定です。宜しく御承ください。

2月

S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月

S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

4月

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

新年明けましておめでとうございます。私も2年後には還暦を迎える年になり、驚きとともに、なすべきことをきちんとしてきたのかと反省の念を感じております。今年も宜しくお願い申し上げます。今年から新聞は奇数月に発行とさせていただきます。

発行日: 2013年1月1日 発行責任者: 医療法人社団 憩樹会 則武内科クリニック 院長 則武昌之